

自由が丘踏切調査報告

踏切検討部会

平成23年7月28日

1 踏切についての意見募集調査

○調査項目

- ・日頃感じていること
- ・将来の立体化等への意見

○調査方法

- ・商店会、住区住民会議を通じて意見募集用紙の配布、回収
- ・踏切通行状況調査時に現地にて配布

○調査期間

- ・平成23年5月～6月

○回収状況

- ・86名から152の意見が寄せられた。

2 踏切通行状況調査

○調査項目

- ・意見募集で寄せられた指摘内容の確認
- ・遮断時間と通行量の把握
- ・通行実態調査を通じた課題、改善点の共有

○調査方法、日時

- ・現地にて観察、通行量計測
- ・6月11日 土曜日 15時40分～16時40分
大井町線 自由が丘駅前後の2カ所の踏切
- ・7月8日 金曜日 8時30分～10時30分（人の通行量9時30分～10時30分）
自由通り×東横線、自由通り×大井町線、学園通り×大井町線の3カ所の踏切

1 踏切についての意見募集調査

結果概要 回答者数 86 名 意見数 152

分類	意見数	主な意見
踏切一般の危ない状況	21	<ul style="list-style-type: none"> ・開かずに危険な状態 ・長時間待つのは不便 ・なかなか開かず無理して渡る人がいる ・渡りきれないことがある ・電車と踏切が近すぎてこわい ・「子供に優しい街」とはとていえない ・遮断時間が長く車の渋滞がおこる
個別の踏切について	70	内容は次ページ
立体化をすすめるべき	23	<ul style="list-style-type: none"> ・大井町線は地下、堀割にする ・跡地を自転車置き場、防災の備蓄施設に ・通行量が多いのに後回しになっている ・人が多いのに危険地帯になっている ・車いすバギーが通りにくい ・法令でも平面交差は認めていないのになぜですか ・景観面や騒音から高架でなく地下に ・線路幅が広く渡りきれないこともあり立体化が望ましい
立体化は必要ない	7	<ul style="list-style-type: none"> ・現在のままでいいと思う ・開かずの踏切というほどではない ・多大なコスト、権利関係調整が必要になる ・車の通過が増え街を分断しヤングママが来なくなる ・立体化はホームレスや不審者のたまり場となる
遮断機開閉を見直したり、有人化したりする	5	<ul style="list-style-type: none"> ・長すぎる遮断機の閉鎖時間を見直す余地がある ・待ち時間を小さくするよう電車間隔、徐行運転を見直す ・巡視員などをおく ・昼間の運行本数を減らす ・緊急時の開閉に対応できるように ・踏切部分のみ歩道を広げる
駅の改良、通り抜け	2	<ul style="list-style-type: none"> ・駅の正面と南口を通り抜けて行き来しやすく
工事中の安全	1	<ul style="list-style-type: none"> ・工事中の歩行者、こどもの安全確保
駅前広場の改良	3	<ul style="list-style-type: none"> ・駅広のバリアフリーは段差があって不備 ・ロータリーはバス・タクシー以外乗り入れ禁止に ・タクシーの降り場や送迎車の寄りつきが必要
交通対策、バスの対応を	4	<ul style="list-style-type: none"> ・ガードレールや一方通行の道を増やして歩行者安全を確保しながら立体化を進めるべき ・バスをスリムな小回りのきくものにする ・電信柱を地下埋設する ・メイプル通り横浜銀行前交差点の改良や予備校の移転を
まちづくりの取り組みを	8	<ul style="list-style-type: none"> ・立体化を前提としたまちの未来を考える機会に ・目黒区、世田谷区地域一体の取り組みに ・建て替えにともなう道路の拡幅をすすめる ・歩行スペースを確保する地域ぐるみの運動を ・災害に備えマクロな安全まちづくりの構想が必要 ・国内でも誇れるだけの構想を ・街全体の将来像、交通、防災、負担を含め総合的な判断が要る ・行政と都市計画道路の緊密な話し合いが要る ・一時しのぎの方策でなくしっかりとした解決策を作成 ・商店街組合などのメンバーの意識改革が必要
意見の公表を	3	<ul style="list-style-type: none"> ・集まった意見を公表する
協議会名称と検討の進め方	5	<ul style="list-style-type: none"> ・立体化を前提とはしない議論の場にする ・「踏切解消」という協議会名を見直す ・逐一公表して開かれたかたちで検討を進める ・踏切の有無が街全体にどう影響するかを整理した上で、意見を求めるべき

踏切ごとの意見 ()内は意見数 踏切記号は便宜的に番号をつけたもの

自由が丘



大5 (18)
 ・人、車で混雑して、歩道もなく危ない
 ・渡りきれないことがある
 ・車が立ち往生することもある
 ・ロータリーまで車が連なることがある
 ・タクシーが近くに停まって危ない
 ・遮断機昇降タイミングを見直すべき
 ・踏切部分の歩道を拡幅する
 ・有人体制に、監視員をおく
 ・近くの店はポイ捨てや犬のフンに悩む
 ・車両と人を分け、人はこまめに開ける

東1 (6)
 ・開かない時間が長く車が渋滞する
 ・警報機音がうるさい、長すぎる

緑小通りのガード (2)
 ・時々通れない車がある
 ・高架下が狭く歩く人にも危ない

東2 (12)
 ・遮断時間が長い、なかなか開かない
 ・警報機音鳴りっぱなし
 ・見通しが悪く車にも人にも危険
 ・坂道になっていて危険
 ・大型車にとってカーブが危険
 ・車が危ないので遮断機が降りるまで横断を待つ

大6 (7)
 ・ラッシュ時は交通渋滞をおこす
 ・通学通園で使うので安全に
 ・踏切部分の歩道を拡幅する
 ・バスの乗降と踏切で人があふれると問題

大7 (2)
 ・電車が停車していることがある
 ・通学通園で使うので安全に

大1 (3)
 ・急坂や車止めで横断しづらい
 ・幼稚園児が通る

大2 (1)
 ・ベビーカーの車輪が挟まりやすい

大4 (11)
 ・カーブで突然電車が見えてこわい
 ・警報機が鳴り始めてあわてた車いすとぶつかった
 ・車両を通行止めにする
 ・遮断機が不要にはやく下りる
 ・遮断機昇降タイミングを見直すべき

大3 (3)
 ・歩道がなく危ない
 ・スーパー駐車場の出入りが近く危ない
 ・近くの交差点信号は機能していない

大8 (2)
 ・バーが降りるのが早く渡りきれない
 ・通学通園で使うので安全に

東3 (2)
 ・遮断時間長く渋滞の原因

奥沢 (1)
 ・踏切待ちの人が横に広がる。車の渋滞。

東横線至る横浜

大7 ----- 大井町線踏切記号

東4 ----- 東横線踏切記号

☆ ----- ガード

● ----- 重点踏切
交通遮断の多い踏切

○ ----- その他踏切

----- 都市計画道路

ご意見募集

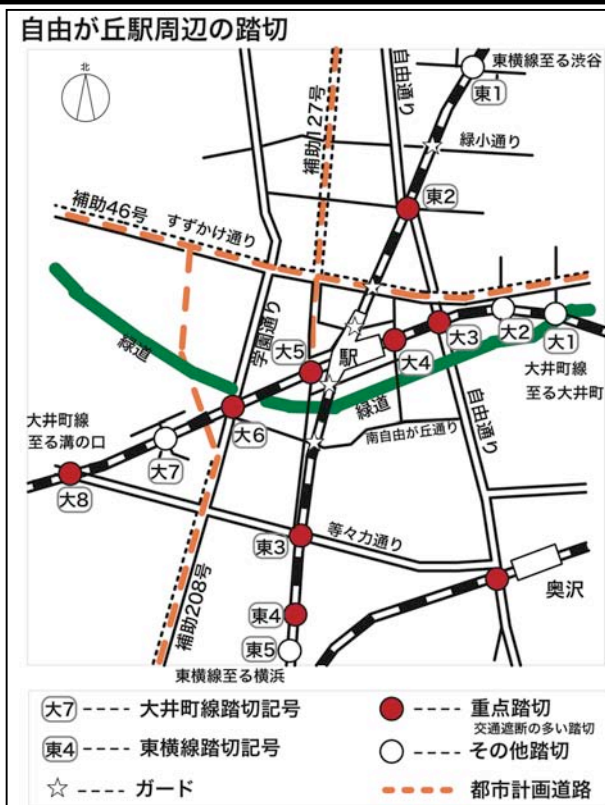
自由が丘駅周辺の踏切について ご意見をお寄せください

自由が丘駅周辺の踏切について、かねてより遮断時間の長さや通行の危険などが指摘されていましたが、大井町線に急行ができて以降、状況がかわってきているようです。

自由が丘商店街振興組合、街づくり会社ジェイ・スピリット、自由が丘住区住民会議、目黒区や東急電鉄の関係者が協力し、将来の鉄道の立体化や当面の踏切の安全に取り組むための協議会を、平成23年4月よりスタートしました。

まず現状を確認するため、現地調査のほか意見募集をおこないます。踏切について、日頃感じていることや、将来の鉄道の立体化等へのご意見を、お寄せください。

自由が丘駅周辺地区踏切解消推進協議会



- 意見募集期間 平成23年5月10日(火)まで
- 提出方法
 - ・この用紙に記入 →自由が丘住区センターの回収箱へ(日曜、祝日は除く)
 - ・この用紙か、他の用紙に記入してファクス →FAX 03-3717-4601
- 問合せ先 (自由が丘商店街振興組合内) 協議会事務局 中山 電話 03-3717-4541

ご意見をどうぞ

お名前 _____ 電話番号 _____

2 踏切通行量調査

6月11日 土曜日 15時40分～16時40分

- ・歩行者の通行が多い時間帯
- ・大井町線 自由が丘駅前後の2カ所の踏切

大4 大5

7月8日 金曜日 8時30分～10時30分
(人の通行量計測は9時30分～10時30分)

- ・電車の本数がピークとなり閉鎖の長い時間帯
 - ・自由通り×東横線、東2
 - 自由通り×大井町線、大3
 - 学園通り×大井町線、大6
- の3カ所の踏切

○調査方法 踏切現地での時間計測、
通行量カウント、観察（調査員 12～14名）

○結果概要

- ・1時間あたり最大で上下合わせ40本の電車の行き来がある。
- ・閉鎖回数は最大で23回/時間程度である。
- ・閉鎖時間が最も長いのは平日朝であり、東横線で45分/時間、大井町線でも38分/時間になるが、歩行者、車の横断通行量に対して大きな渋滞は見られなかった。
- ・むしろ渋滞が問題になるのは、歩行者通行量や駐車待ちの車も多い土曜日夕方や日曜の歩行者天国前後と考えられる。
- ・踏切閉鎖時間は長いときで、一回5分程度になる。電車は3本続くことはよくあるが4-5本は稀。ただし電車が続かなくても時間調整のせいか、長く閉まることがある。
- ・最短の開放時間は2秒～5秒といったこともあり、すぐに閉まってしまうことがある。そんなときでも渡る人、車はいるので危険がある。
- ・また短時間しか開かないことが3回程度続くときがあり、そうしたときに踏切待ちの車が行列になる。調査時間帯では20～30台程度行列が出来ることがあった。
- ・大3、大6では踏切の先に信号やバス停があり、それによって車の流れが滞り、踏切手前での待ちを余儀なくされる。また踏切付近での荷下ろし車、右折の車が支障になっている場合もある。
- ・車の通行量は、自由通り、学園通りともに390台/時間（平日午前 双方向計）であった。
- ・駅に直近の踏切ではピーク時には、1時間に3,000-4,000名以上の歩行者横断による混雑が見られる。車の通行量は多くはないものの、歩行者と車の交錯による問題がある。
- ・踏切内にアップダウンがあるため、バギーや脚の弱い方にとって通りにくいことになっている。自転車は混雑時には比較的下りて通る方が多い。

自由が丘駅周辺の踏切



6月11日 土曜日 15時40分～16時40分

大井町線 自由が丘駅西側 (駅広、広小路) 大5	1時間の 閉鎖回数 18回 閉鎖時間 25分間 1回の 閉鎖時間 57～194秒 (最大2本) 開放時間 20～339秒	通行量 (各方向) 歩行者 1800-2400人 バギー 20-30台 自転車 60-80台 バイク 10台 (一方通行) 自動車 50台 (一方通行)
大井町線 自由が丘駅東側 (東急ストア) 大4	1時間の 閉鎖回数 15回 閉鎖時間 20分間 1回の 閉鎖時間 40～145秒 (最大2本) 開放時間 20～298秒	通行量 (各方向) 歩行者 1300人 バギー 10-20台 自転車 20-30台 バイク 5台 (一方通行) 自動車 10台 (一方通行)

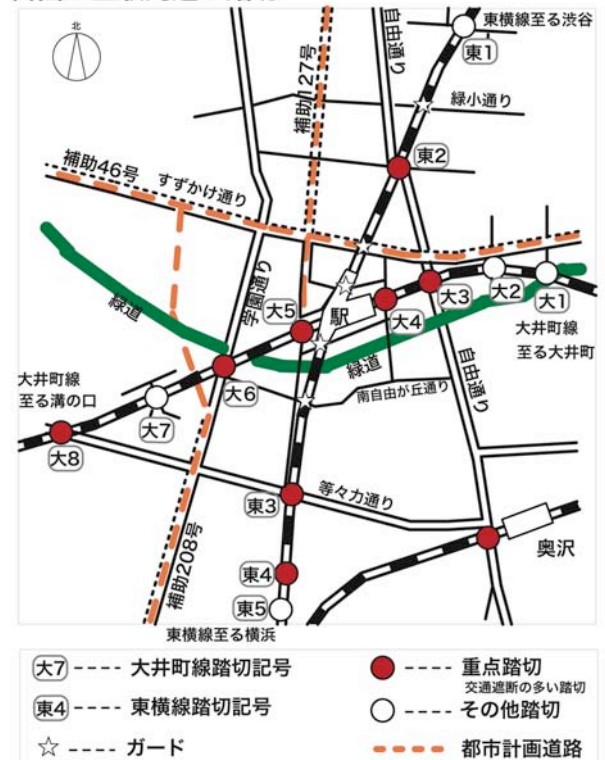
7月8日 金曜日 8時30分～10時30分

(歩行者等の通行量計測は9時30分～10時30分)

東横線× 自由通り 東2 8:30-9:30	1時間の 閉鎖回数 22回 閉鎖時間 45分間 1回の 閉鎖時間 55～317秒 (最大3本) 開放時間 2～112秒	通行量 (両方向計) 歩行者 - バギー - 自転車 - バイク - 自動車 160台
東横線× 自由通り 東2 9:30-10:30	1時間の 閉鎖回数 21回 閉鎖時間 35分間 1回の 閉鎖時間 60～205秒 (最大3本) 開放時間 5～190秒	通行量 (各方向) 歩行者 90-200人 バギー 0台 自転車 40-50台 バイク 10-15台 自動車 190-200台 (計390台)
大井町線× 自由通り 大3 8:30-9:30	1時間の 閉鎖回数 22回 閉鎖時間 31分間 1回の 閉鎖時間 56～213秒 (最大 本) 開放時間 2～176秒	通行量 (両方向計) 歩行者 - バギー - 自転車 - バイク - 自動車 260台
大井町線× 自由通り 大3 9:30-10:30	1時間の 閉鎖回数 23回 閉鎖時間 分間 1回の 閉鎖時間 秒 (最大5本) 開放時間 秒	通行量 (各方向) 歩行者 110-120人 バギー 2-5台 自転車 30-50台 バイク 20台 自動車 160-170台 (計330台)
大井町線× 学園通り 大6 8:30-9:30	1時間の 閉鎖回数 21回 閉鎖時間 38分間 1回の 閉鎖時間 63～326秒 (本) 開放時間 10～136秒	通行量 (両方向計) 歩行者 - バギー - 自転車 - バイク - 自動車 260台
大井町線× 学園通り 大6 9:30-10:30	1時間の 閉鎖回数 21回 閉鎖時間 25分間 1回の 閉鎖時間 40～283秒 (最大3本) 開放時間 4～190秒	通行量 (各方向) 歩行者 80-90人 バギー 0台 自転車 40-50台 バイク 10-15台 自動車 190-200台 (計390台)

参考 既存調査による踏切遮断状況との対応

自由が丘駅周辺の踏切



	既存調査 (平成 13-14 年調査)	今回調査 (計測時間帯)
大井町線 自由が丘駅西側 (駅広、広小路) 大 5 (自由が丘 1 号)	遮断時間 5.5 時間/日 ピーク時遮断時間 29 分/時間 自動車交通遮断量 8,894 台時/日 歩行者類交通量 26,149 人/日	ピーク時歩行者 4,200 人/時間
大井町線 自由が丘駅東側 (東急ストア) 大 4 (緑が丘 5 号)	遮断時間 6.1 時間/日 ピーク時遮断時間 39 分/時間 自動車交通遮断量 891 台時/日 歩行者類交通量 19,026 人/日	ピーク時歩行者 2,600 人/時間
東横線× 自由通り 東 2 (都立大学 5 号)	遮断時間 11.1 時間/日 ピーク時遮断時間 44 分/時間 自動車交通遮断量 52,725 台時/日 歩行者類交通量 3,148 人/日	ピーク時遮断時間 45 分間/時間 自動車交通量 390 台/時間
大井町線× 自由通り 大 3 (緑が丘 4 号)	遮断時間 5.5 時間/日 ピーク時遮断時間 30 分/時間 自動車交通遮断量 37,098 台時/日 歩行者類交通量 7,014 人/日	ピーク時遮断時間 31 分間/時間 自動車交通量 330 台/時間
大井町線× 学園通り 大 6 (自由が丘 2 号)	遮断時間 6.4 時間/日 ピーク時遮断時間 29 分/時間 自動車交通遮断量 50,784 台時/日 歩行者類交通量 5,429 人/日	ピーク時遮断時間 38 分間/時間 自動車交通量 390 台/時間

既存調査 東横線 平成 13 年 10 月 24 日 24 時間交通量調査

大井町線 平成 14 年 10 月 16 日 24 時間又は 6-22 時調査よりの換算

(平成 18 年 2 月 目黒区報告書による)